奥州の秋まつり

水沢区

第52回水沢産業まつり（水沢体育館・水沢公園広場）

10月14、15日

1仕上げのネギを入れたら、いよいよ芋の子汁の出来上がり　2地元高校生も自慢の品を販売　3初開催の奥州肉まつりもまつりを盛り上げた

江刺区

第32回江刺産業まつり（ＪＡ江刺本店）

10月28、29日

1新鮮野菜をお買い上げ　2所狭しと並んだ店には秋の味覚などを求める多くの人が訪れた　3江刺42歳年祝連「珠蓮会」が踊りで華を添えた

前沢区

奥州前沢文化と産業まつり（前沢ふれあいセンター）

10月21、22日

1ミニＳＬにはたくさんの親子が乗車　2やすりで磨いたら本立の完成！　3姉妹都市北海道厚真町特産品コーナーでは新鮮な海産物を販売

胆沢区

いさわ商工秋まつり（胆沢文化創造センター）

10月28日

1愛宕保育園児によるオープニングアトラクション　2お土産を買い求める人で店の前には人だかり　3友だちと食べるとおいしさ倍増

衣川区

第16回衣川まるごと市場（旧国道４号線「衣川橋」前特設会場）

10月21、22日

1真剣そのもの「ホッカイロざる入れ大会」　2採れたて野菜や軽食の店が軒を連ねた　3歌と踊りで観客を魅了

11月は ねんきん月間 です

国民年金で安心した生活を

国民年金は、老後の生活保障はもちろん、病気やけがで障がいが残った場合などに、あなたや家族を助けてくれる制度です。税法上の優遇を受けることもできます。制度を理解し、みんなが安心して生活できる社会をつくりましょう。

■問い合わせ＝本庁市民課国民年金係（内線137・138）、各総合支所市民環境課、一関年金事務所（☎0191-23-4246）

受給資格緩和

▶国民年金制度は、20歳から60歳になるまでの40年間、保険料を納めることで、満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。従来、老齢基礎年金を受け取るためには、保険料納付済期間と保険料免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でしたが、平成29年８月に制度が改正され、資格期間が10年以上あれば老齢基礎年金を受け取ることができるようになりました。

▶新たに年金を受け取るようになる、資格期間が10年以上25年未満の人には日本年金機構から７月までに年金請求書が郵送になりました。「ねんきんダイヤル（0570-05-1165）」で予約の上、手続きしてください。

後納制度

▶過去５年以内に納め忘れた保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から30年９月までの３年間に限り実施されています。制度を利用することで年金額を増やしたり、年金の受給ができなかった人が受給資格を得られることがあります。詳しくはお問い合わせください。

社会保険料控除

▶保険料は所得税法と地方税法上、健康保険や厚生年金などと同様に、その年の課税所得から社会保険料控除として控除でき、税額が軽減されます。控除の対象は、過年度分や追納分も含み、平成29年１月から12月までに納めた保険料の全額です。配偶者や子どもなどが負担すべき保険料を支払った場合にも合わせて控除が受けられます。控除を受けるには、年末調整や確定申告の際に保険料を支払ったことを証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」や領収証書の添付が必要になります。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、29年１月から12月までの間に保険料を納付した人には11月に、29年10月１日から12月31日までの間にことし初めて保険料を納付した人には30年２月に、日本年金機構から送付されます。

不審な電話や訪問には十分注意しましょう！・・・日本年金機構や年金事務所の職員と称して、現金をだまし取ったり、口座番号を聞き出すなどの不審な電話や訪問が相次いでいます。怪しいなと感じたら、個人情報を話したり、現金を渡したりせず、年金事務所や警察へお問い合わせください。

祝 百歳おめでとう

市は、10月に満百歳を迎えた１人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

及川ナヲさん＝前沢区白山字石持＝は水沢区福原に生まれ、19歳で故・寄徳さんと結婚。４男をもうけ、現在は孫３人、ひ孫７人、玄孫２人に恵まれています。寄徳さんがシベリアに出征していたため、農業と養蚕で家計を支え、子どもたちを育て上げました。

週１回のショートステイを利用しながら家族と自宅で暮らすナヲさんは、新聞を読んだり、相撲観戦などを楽しんでいます。長男の侃志さん（80）は「体に気を付けて、これからも長生きしてほしい」と長寿を祝いました。

施設職員手作りのちゃんちゃんこを着るナヲさん